



2020年9月4日

各 位

会 社 名 住友精密工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 秀 彰
 (コード番号：6355 東証第1部)
 問合せ先 常務執行役員 管理部長 石丸 正 吾
 (TEL 06-6489-5816)

2020年3月期 連結及び個別業績と前年実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年1月31日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、2020年3月期の業績予想を未定としておりましたが、本日、公表しました2020年3月期連結及び個別業績につきまして、それぞれ前年実績値との差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績と前年実績値との差異について

(1) 2020年3月期通期連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	48,990	2,390	2,493	△2,360	△446.00
実績 (B)	51,017	3,353	2,982	1,002	189.36
増減額 (B - A)	2,026	963	489	3,362	
増減率 (%)	4.1%	40.3%	19.6%	—	

(注) 前期実績は、過年度の退職給付債務の会計上の見積り誤りを訂正した数値により比較しております。

(2) 差異の理由

連結業績の売上高につきましては、航空宇宙関連事業における防衛装備品およびICT関連事業におけるMEMS半導体製造装置等の販売が増加したことに伴い、前年実績を上回りました。

営業利益および経常利益は、販売増加に加え、カナダ関係会社の改編に伴う合理化効果により、前年実績を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に防衛装備品に関する過大請求額等の防衛省への返納に係る引当として防衛装備品関連損失引当金繰入額 約50億円を特別損失に計上しましたが、当期は同引当に対する実際納付額との差額約25億円を防衛装備品関連損失引当金繰入額として特別利益を計上したこと等により、前期実績を上回りました。

2. 2020年3月期通期個別業績と前年実績値との差異について

(1) 2020年3月期通期個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	37,425	1,992	2,211	△2,601	△491.66
実績 (B)	41,522	1,474	1,607	△225	△42.65
増減額 (B - A)	4,096	△518	△604	2,376	
増減率 (%)	10.9%	△26.0%	△27.3%	—	

(注) 前期実績は、過年度の退職給付債務の会計上の見積り誤りを訂正した数値により比較しております。

(2) 差異の理由

個別業績の売上高につきましては、連結業績と同様に航空宇宙関連事業における防衛装備品およびI C T関連事業におけるMEMS半導体製造装置等の販売が増加したことに加え、カナダ関係会社の改編に伴い民間航空機用脚部品の一部事業を当社に移管したこと等により、前年実績を上回りました。

一方、営業利益および経常利益は、カナダ関係会社からの事業移管に伴う体制強化の費用増加に加え、移管品の性能改善に関する費用を計上したこと等により、前年実績を下回りました。当期純利益は、連結業績と同様の理由により、前期実績を上回りました。

以 上